

クラウドクレジット・ファンディング合同会社

2021年1月27日

ナイジェリア未電化地域支援ファンド1・2号

の状況についてのご報告

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、契約期間を延長させていただきました標記ファンドシリーズについて直近の状況を報告申し上げます。

本レポートの要旨

- ・ナイジェリア公認銀行を通しての海外送金は2021年1月現在も滞っており、送金には相応の期間を要する見込みです。(前月報告から変化なし)
- ・2020年12月中に Crowdfund Estonia OÜ (以下、本営業者グループ会社) は DA 社から、DA 社が返済資金を確保済でナイジェリア国内大手銀行 Access Bank に開設済の DA 社名義銀行口座内に維持している旨の通知を受けるとともに、銀行取引明細 (Bank Statement) も受け取り、十分な残高が維持できていることを確認しています。
- ・本営業者グループ会社は DA 社からの返済原資を手元で保管するために、ナイジェリア国内の大手地場銀行 Guaranty Trust Bank に非居住者銀行口座を開設すべく交渉をしていましたが、世界的にコロナ変異種の感染が広がり、各国の検疫体制が強化されているため、渡航を含む所要の手続きを進められていません。
- ・ナイジェリア公認銀行ではないものの現地で適法に送金サービスを提供している送金業者のサービスを受けて資金のナイジェリア国外送金を行う選択肢も検討を始めました。

【本ファンドの概要】

本ファンドにおいてクラウドクレジット・ファンディング合同会社 (本営業者) は Crowdfund Estonia OÜ (以下、本営業者グループ会社) にナイジェリアナイラ建てで貸付を行い、本営業者グループ会社はこの貸付金を原資に、(案件①) ナイジェリア連邦共和国において太陽光発電システムの販売設置を行っている小型太陽光発電システム販売会社 DA 社 (以下 DA 社) に対して貸付を行うと共に、(案件②) Mintos という P2P レンディングプラットフォームを介して、ジョージア (旧グルジア共和国) の会社 Creamfinance Georgia LLC の取り扱う個人向けローン債権の購入を行いました。

【状況の報告】

前回報告以降、2021年1月においても、ナイジェリアの公認銀行による海外送金が滞っている状況に変化はございません。

1号ファンド資金・2号ファンド資金ともに、本営業者グループ会社はDA社に対して、融資の返済原資を同社名義銀行口座のなかに留保し続けることを依頼し、DA社からの同意を得ました。またDA社より2020年12月期の銀行取引明細(Bank Statement)のコピーを提出いただき、DA社が本営業者グループ会社に2020年10月に返済すべき元利金 NGN 159,174,797.87 と2020年12月に返済すべき元利金 NGN 285,712,676.12 の総額 NGN 444,887,473.99 以上の残高が維持されていることを確認しております。

前月にご報告申し上げました通り、本営業者グループ会社は当該資金をDA社の信用リスクから隔離するため、ナイジェリア公認銀行の大手一角である Guaranty Trust Bank に非居住者銀行口座を開設してDA社からの返済金をナイジェリア国内で受け取るべく、口座開設の交渉を始めました。ただ、ナイジェリアの公認銀行に非居住者法人名義の口座開設をするためには、当該法人取締役はナイジェリア中央銀行が運営する所定の登録事務所(Enrolment Centre) に出向き、顔写真や指紋といった生体情報の登録をする必要があります。この登録事務所は世界20か国に開設されていますが、いまのところ日本にはないため、本営業者グループ会社取締役は登録事務所所在国のコロナ検疫状況を確認しながら渡航の機会を探しておりました。しかしながら、英国・南アフリカ共和国等でコロナウイルスの変異種が見つかり、世界各国で感染者数がさらに上昇傾向にあるなか、本邦も含めて各国の検疫体制が強化されたことから、ビジネス目的の短期渡航が前月報告時よりも困難な状況となってしまいました。このため、本営業者グループ会社は、いったん非居住者銀行口座の開設手続きを停止し、状況変化を注視しております。

また、ナイジェリア国内には公認銀行以外にも海外送金サービスを提供している送金業者が複数あることから、送金業者を使ったナイジェリア国外への送金についても検討を始めました。一般的にナイジェリア公認銀行経由でナイジェリアナイラを外貨転して、銀行経由で国際送金をする場合には中央銀行の公示レートに基づく外貨売買となります。一方で、送金業者を使って送金を行う場合には、公示レートに比べてナイジェリアナイラの価値が低い為替レートを適用され、同額のナイジェリアナイラを銀行で売却するのと比較して少額の外貨しか得られません。しかしながら、銀行経由による送金手配を待ったとしても、ナイジェリアナイラの長期的な減価傾向によって、公示レート自体も安くなり、回収できる資産が減少する可能性もあります。これらを考慮し、投資家様の資産保護の観点から最善の方法にて資金回収を試みてまいります。

一方で、DA 社および本営業者グループ会社は、DA 社が同社名義銀行口座のなかに維持しているナイジェリアナイラ建て現金を、現時点において1号および2号ファンドの分配原資として認識しております。2021年1月期には、3号ファンドにて貸し付けたローンが返済期日を迎えることから、本営業者グループ会社はDA社に対して、3号ファンドにかかる融資への返済資金も、DA社名義の銀行口座に留保するよう依頼します。万一、DA社が3号ファンドまたはそれ以降に返済期日を迎える貸付に対して、返済金を準備できない事象が発生する場合には、ナイジェリア未電化地域支援ファンドシリーズ全体で按分分配となる可能性がございます。かかる事象を認識し次第、ご連絡申し上げます。

また、次回の定期報告は2021年2月末を予定しております。

引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016年3月

【資本金】 1,000,000円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号